

新技術を活かした森林作業システム高度技能者育成研修のうち

育成研修（集材機研修）のご案内

1. 研修の目的

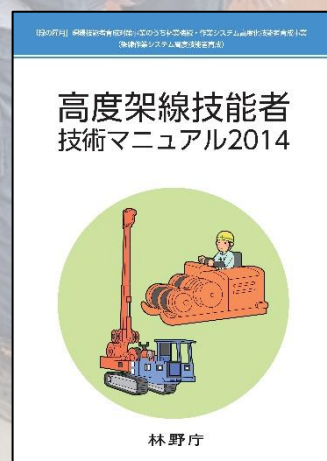
本研修は、**安全で効率的な架線集材を実施することができる高度技能者（高度架線技能者）の育成**を目的とした研修で、現場作業の指揮を取る林業架線作業主任者を対象としています。

高度技能者とは、森林施業の効率化を提案できる高度で専門的な知識と技術を有する者を言います。

2. 研修の内容

- ◆ 安衛則等の法令や力学に基づいた安全作業の知識
- ◆ 生産性を左右する、効率的な架線計画の知識
- ◆ ワイヤロープ加工や支柱作設作業の知識
- ◆ ICT等先端技術の活用に向けた知識
- ◆ 現場で作業を指揮するためのリーダーシップの醸成 等

受講料は無料、研修教材（右図教材）を**無料で配布**



お問い合わせはこちら

一般社団法人フォレスト・サーベイ

電話：03-6737-1297

FAX：03-6737-1298

e-mail：romou@f-survey.jp

H P：http://www.f-survey.jp/

〒102-0085

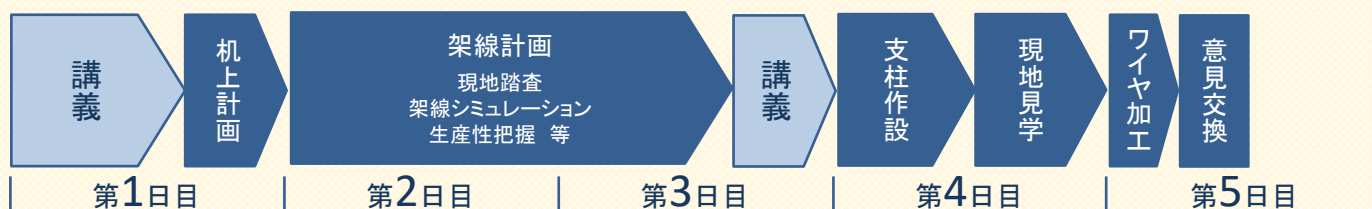
東京都千代田区六番町7 日林協会館2F

研修の実施・受講等の手続き・案内については、ホームページをご覧ください

3. 受講生の参加資格

- 高度な架線技術に必要な技能を習得しようとしている者
- 林業架線作業主任者免許を有している者
- 林業架線作業の経験者（ワイヤロープ加工を含む）
- 労働災害補償保険の適用を受けている者（個人事業主は問わない）

4. 研修のカリキュラム

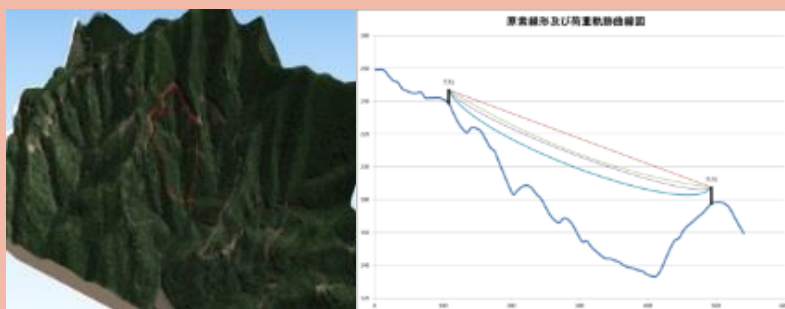


架線集材の熟練技能者を講師に、現地実習を主体としたカリキュラム



【設計計算・生産性検討】

架線シミュレーション等による架線計画結果を基に、設計計算や生産性把握の考え方を習得できます。



5. 研修修了者からの声

- 室内会場で講義を受けてから実際に現場で確認することで、理解が深まった。
- 架線計画をシミュレーションすることで数値が目に見えてよく理解できた。
- 作業準備の重要性、基本の大切さ等を学ぶことにより応用もでき、多くを学べた。
- ワイヤロープの強度や支柱にかかる張力を理解することは安全作業につながると思った。
- 他の現場を見学に行く機会がないので良い経験になった。
- スリングと台付ロープの違いがよく分かり、半差しの方法を正確に覚えることができた。

育成研修（タワーヤード研修）のご案内

1. 研修の目的

本研修は、**安全で効率的なタワーヤード方式による架線作業を実施するために必要となるタワーヤードの知識等を有した高度技能者（高度架線技能者）の育成**を目的とした研修で、架線作業に従事する林業架線作業主任者を対象としています。

高度技能者とは、森林施業の効率化を提案できる高度で専門的な知識と技術を有する者を言います。

2. 研修の内容

- ◆ 安衛則等の法令や力学に基づいた安全作業の知識
- ◆ 生産性を左右する、効率的な架線計画の知識
- ◆ 生産性を意識した架線配置や架線・撤収方法の知識
- ◆ I C T 等先端技術の活用に向けた知識 等

受講料は無料、研修教材（右図教材）を**無料で配布**



お問い合わせはこちら

一般社団法人フォレスト・サーベイ

電話：03-6737-1297

FAX：03-6737-1298

e-mail：romou@f-survey.jp

H P：http://www.f-survey.jp/

〒102-0085

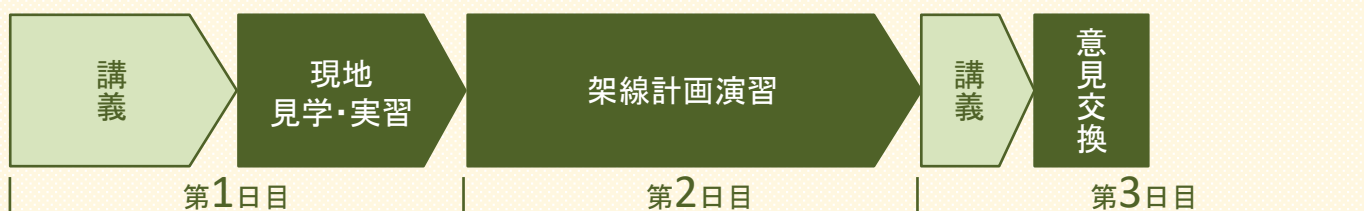
東京都千代田区六番町7 日林協会館2F

研修の実施・受講等の手続き・案内については、ホームページをご覧ください

3. 受講生の参加資格

- タワーヤードによる架線作業に必要な技能を習得しようとしている者
- 林業架線作業主任者免許を有している者
- 架線作業の実務経験を有している者（タワーヤードの実務経験は問いません）
- 労働災害補償保険の適用を受けている者（個人事業主は問いません）

4. 研修のカリキュラム

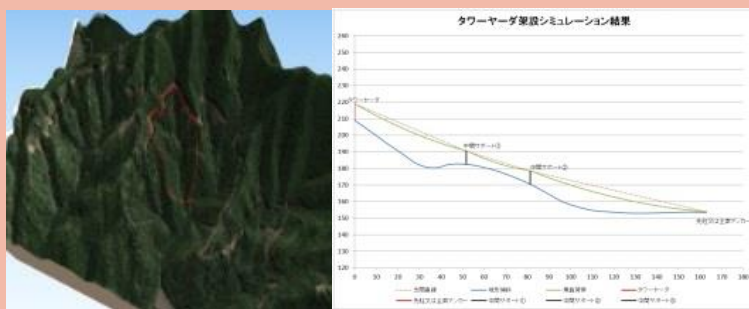


架線集材の熟練技能者を講師に、現地実習を主体としたカリキュラム



【中間サポートを含んだ架線計画】

架線シミュレーション等による架線計画結果を基に、中間サポートを含んだ架線計画の考え方を習得できます。



5. 研修修了者からの声

- 写真や動画を見ることでたくさんの情報を得ることができた。
- 作業方法や安全に対する知識が再確認できた。
- 座学をやってから現地に行き、ガイラインの張り方が良く分かった。
- 今後、現場の生産管理のためにデータを活用する習慣をつけたい。
- GIS等の様々な先端技術を組み合わせることで計画や監理が効率化できることが分かった。
- タワーヤード単体で考えるのではなく、システム全体で捉えるべきだと改めて痛感した。

新技術を活かした森林作業システム高度技能者育成研修のうち

育成研修（森林作業システム研修）のご案内

1. 研修の目的

本研修は、効率的な線形で作設された路網を活用して、**安全で効率的な森林作業システムを構築し、実践できる高度技能者（森林作業システム高度技能者）**の育成を目的としています。

高度技能者とは、森林施業の効率化を提案できる高度で専門的な知識と技術を有する者を言います。

2. 研修の内容

- ◆ 効率的な森林作業システムを実践するための基本的な考え方を学ぶ講義
- ◆ 森林作業システムの効率化を学ぶための現地見学
- ◆ 路網を活かした森林作業システムを検討する実習
- ◆ ICT等先端技術の活用に関する知識の習得 等

受講料は無料、研修教材（右図教材）を**無料で配布**



お問い合わせはこちら

一般社団法人フォレスト・サーベイ

電話：03-6737-1297

FAX：03-6737-1298

e-mail：romou@f-survey.jp

H P：http://www.f-survey.jp/

〒102-0085

東京都千代田区六番町7 日林協会館2F

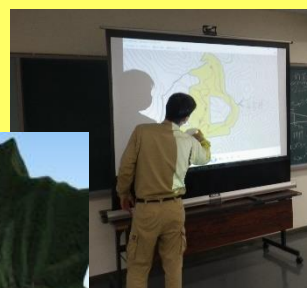
研修の実施・受講等の手続き・案内については、ホームページをご覧ください

3. 受講生の参加資格

- 実際の現場における森林施業の経験を有する者（4年以上）
- 所属する事業体における現状の森林作業システムを把握している者
- 今後、事業体等における森林施業の中心となる者
- 労働災害補償保険の適用を受けている者（個人事業主は問わない）

◎ この研修は、次のような人に向いています

- ◆ 生産性を上げたいが、どうしたらよいか悩んでいる者
- ◆ 現行システムのボトルネックを改善したい者
- ◆ 森林作業システムの効率化の具体例を知りたい者
- ◆ I C T等先端技術の最新情報を知りたい者 等



※受講生には、**自己紹介の際に、事業体の課題や研修で学びたいことを発表**してもらいます。

4. 研修のカリキュラム



木材生産等に関する課題の解決や疑問の解消に向けたカリキュラム

			
現地見学	机上計画	現地踏査	意見交換

5. 研修修了者からの声

- 悩んでいたことを解決するための選択肢をもらったので、今後は実践して活かしたい。
- 今後は、積極的にボトルネックを見つけるようにして、生産性向上に努めたい。
- 経営者のビジョンを認識して、ある程度の数値化をしながら情報共有をする必要があると感じた。
- 「数値で表すこと」や「書面に残すこと」を意識すると、社内での意見交換が活発になるだろう。
- 実習で作業システムの検討を行い、プランナーの大変さが良く分かった。

令和5年度 林野庁委託事業

新技術を活かした森林作業システム高度技能者育成研修のうち

育成研修（新技術高度技能者育成研修）のご案内

1. 研修の目的

生産性や安全性の向上には、新技術を活用した「林業イノベーション」を推進し、林業現場へ導入するための基礎となる知識が必要です。

本研修では、**新技術を活用した森林作業システムを実践できる現場技能者（新技術高度技能者）**の育成を図ります。

新技術高度技能者の役割は、以下のとおりです。

- ✓ 木材生産現場での新技術の導入を担い、経営側との連携の促進を図る。
- ✓ 現場の状況を把握して、新技術により施業の高度化を図る。

2. 研修の内容

- ◆ 新技術を活かした森林作業システムを実践するための基本的な考え方を学ぶ講義
- ◆ オープンソースのGISや作業日報等を活用した、これから始められる木材生産現場のデジタル化の事例紹介
- ◆ 課題解決に向けた新技術の活用に関する知識の習得等

受講料は無料、研修教材（右図教材）を**無料で配布**



お問い合わせはこちら

一般社団法人フォレスト・サーベイ

電話 : 03-6737-1297

FAX : 03-6737-1298

e-mail : romou@f-survey.jp

H P : <http://www.f-survey.jp/>

〒102-0085

東京都千代田区六番町7 日林協会館2F

研修の実施・受講等の手続き・案内については、ホームページをご覧ください

3. 受講生の参加資格

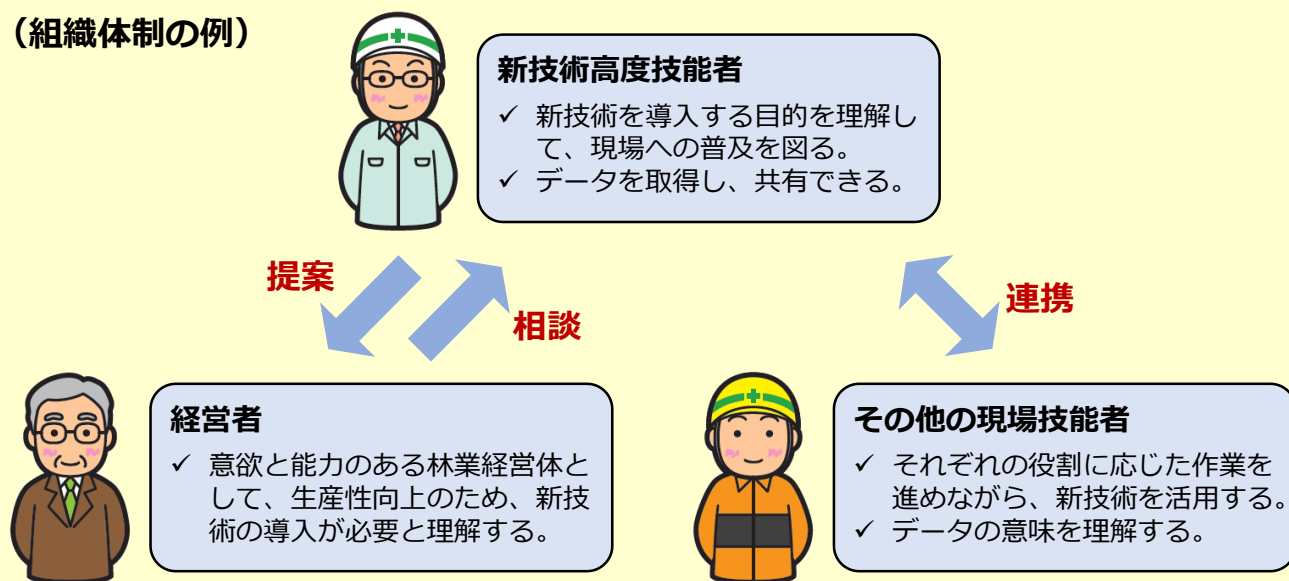
- **今後、事業体等において新技術導入の中心となる者**
- 所属する事業体における現状の森林作業システムを把握している者
- 実際の現場における森林施業の経験を有する者（概ね4年以上※）
- 労働災害補償保険の適用を受けている者（個人事業主は問わない）

※受講対象者は、今後、森林施業の高度化を担うこととなるため、現場における森林施業に関する知識や技術を有する必要があることから、概ね4年以上の森林施業の経験を有する者とする。

◎ この研修は、次のような人に向いています

- ◆ オープンソースのGIS等を活用した、実践的な計画作成の考え方を習得したい者
- ◆ 作業日報等を活用した、進捗状況や出材情報の効率的な管理方法を習得したい者
- ◆ 新技術を導入した取組み事例を知りたい者 等

（組織体制の例）



※ 各林業事業体により、様々な組織体制（経営者が新技術高度技能者の役割を担う等）があります。

4. 研修のカリキュラム

時 間	内 容
9:00～9:15	開講式、オリエンテーション、自己紹介
9:15～12:00	【講義】：研修教材「新技術を活かした森林作業システム」
13:00～15:00	【事例紹介】：「これから始める木材生産現場のデジタル化」の紹介 ① オープンソースを活用した木材生産の計画 ② 作業日報を活用した木材生産の管理
15:00～16:45	【グループワーク】：新技術を活用した解決方法の検討
16:45～17:00	アンケート記入、閉講式

新技術を活かした森林作業システム高度技能者育成研修のうち

指導者研修のご案内

〔 森林作業システム研修の講師対象 〕

1. 研修の目的

こちらの研修のご案内です

「森林作業システム研修」（下記参照）を幅広く普及するとともに、効果的・効率的な「森林作業システム研修」を実施するために、**研修の講師となり得る者を対象とした指導者研修**を実施します。

指導者研修の実施

開催は 1 回 （2 日間程度）

講師として指導

森林作業システム研修の実施

全国で 5 箇所 程度

■ 森林作業システム研修とは

効率的な線形で作設された路網を活用して、安全で効率的な森林作業システムを構築し、実践できる高度技能者の育成を目的とした研修（下図カリキュラム参照）



※ 研修の講師には、**森林作業システムの効率化やボトルネックの改善等に向けたアドバイス**をお願いします。

※ 当日の進行や運営、講義等は、当法人の担当者が行います。

お問い合わせはこちら

一般社団法人フォレスト・サーベイ

〒102-0085
東京都千代田区六番町7 日林協会館2F

電話：03-6737-1297

e-mail：romou@f-survey.jp

FAX：03-6737-1298

H P：http://www.f-survey.jp/

研修の実施・受講等の手続き・案内については、ホームページをご覧ください

2. 指導者研修の内容

- ◆ 森林作業システム等に関する情報提供
- ◆ 森林作業システム研修の進め方と指導内容の確認
- ◆ 森林作業システム効率化の検討に係る現地見学
- ◆ 森林作業システム効率化等に関する意見交換 等

受講料は無料、研修教材（右図教材）を**無料で配布**
宿泊費、旅費及び日当を支給



3. 受講生の参加資格

- 実際の現場における森林施業の経験を有する者（概ね7年以上）
- 所属する事業体における現状の森林作業システムを把握している者
- 事業体等で指導的立場にある者
- **森林作業システム研修の講師かつ現地見学会場の提供に協力できる者**

4. 指導者研修のカリキュラム

日程	時間	内容
1日目 室内	13:00～13:10	開会、主催者挨拶、オリエンテーション
	13:10～13:30	【情報提供】林業イノベーションの推進（仮）
	13:30～14:30	【情報提供】森林作業システムの考え方（仮）
	14:30～16:00	【自己紹介】森林作業システム効率化の取組事例
	16:00～17:30	森林作業システム研修の進め方と指導内容、質疑応答
2日目 現地	9:00～11:00	【現地見学】森林作業システム効率化の検討
	11:00～11:50	【意見交換】森林作業システム効率化等に関する意見交換
	11:50～12:00	アンケート記入、閉会

※ 時間配分や休憩時間は適宜調整します。

5. 研修修了者からの声 **「熟練技能者同士の意見交換が有意義だった」と好評です。**

- 各地域で効率化に向けた取り組み方がさまざまであり勉強になった。
- 少数精鋭で行う研修であり、一人一人の話をゆっくり聞いた。
- 「指導の心得」は、指導する時だけではなく、普段の業務でも役立つような内容だった。
- トップランナー同士で意見を出し合えば、日本の林業は良くなるだろうと感じた。

書籍販売のご案内

高度架線技能者 技術マニュアル



一般社団法人 フォレスト・サーベイ

集材機を用いた架線集材における作業計画・架線計画の手順やポイント等のほか、安全な架設・集材・撤収等を実施するための基本やノウハウ・コツ、架線集材を行うために必要な知識である基礎力学等について分かりやすく解説しています。

A4判 274ページ
4,100円(税込4,510円)

高度架線技能者 技術マニュアル

【タワーヤード編】



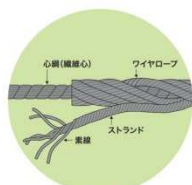
一般社団法人 フォレスト・サーベイ

タワーヤードを用いた架線集材における作業計画・架線計画の手順やポイント等のほか、安全な架設・集材・撤収等を実施するための基本やノウハウ・コツ、架線集材を行うために必要な知識である基礎力学等について分かりやすく解説しています。

A4判 192ページ
3,100円(税込3,410円)

高度架線技能者 技術マニュアル

【ワイヤロープ等の概要・取扱い・加工編】



一般社団法人 フォレスト・サーベイ

林業架線作業で用いるワイヤロープの種類、構造、取扱い、廃棄基準といった基礎知識等のほか、アイスブライスやセミロングスブライス等のワイヤロープ加工のテクニックについて、写真を用いて分かりやすく解説しています。

A4判 72ページ
1,600円(税込1,760円)

改訂

研修教材 2010 森林作業道づくり

〈改訂版〉



一般社団法人 フォレスト・サーベイ

森林作業道作設指針に則った、丈夫で簡易な森林作業道の作設方法について、その考え方のほか、基礎技術から一般的な応用技術までの基本事項について整理し、作設に関する留意点等をイラストを用いて分かりやすく解説しています。

A4判 106ページ
2,300円(税込2,530円)

急傾斜地やぜい弱地等での 森林作業道づくり



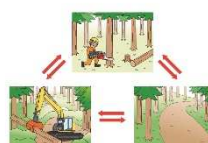
一般社団法人 フォレスト・サーベイ

「研修教材2010 森林作業道づくり」マニュアルを基本に、急傾斜地やぜい弱地等における森林作業道作設の留意点や作設事例について、写真やイラストにより分かりやすく解説しています。

A4判 78ページ
1,600円(税込1,760円)

路網を活かした 森林作業システム

～森林作業システム構築の基本～



一般社団法人 フォレスト・サーベイ

森林作業システムは、現地の状況に応じた路網整備の可能性や高性能林業機械の導入状況、さらに経営方針等により様々であることから、森林作業システムを効率化するための標準的な考え方等について、参考事例を挙げ分かりやすく解説しています。

A4判 148ページ
2,900円(税込3,190円)

※送料別

※これらの書籍は林野庁補助事業及び委託事業において作成したものです。

※補完教材として動画やCGを用いて解説したDVDもあります。

書籍購入・お問い合わせはこちら

一般社団法人 フォレスト・サーベイ

〒102-0085

東京都千代田区六番町7 日林協会館2F

電話 : 03-6737-1297

e-mail : romou@f-survey.jp

FAX : 03-6737-1298

HP : <http://www.f-survey.jp>

★ 送付状は不要です。このまま1枚でお送り下さい ★

フォレスト・サーベイ出版物 注文票
【FAX:03-6737-1298】【email:romou@f-survey.jp】

年 月 日

《ご注文内容》

書籍名	単価	数量
高度架線技能者技術マニュアル ※1	4,100円 (税込4,510円)	
高度架線技能者技術マニュアル(タワーヤーダ編) ※2	3,100円 (税込3,410円)	
高度架線技能者技術マニュアル(ワイヤロープ等の概要・取扱い・加工編) ※3	1,600円 (税込1,760円)	
研修教材2010 森林作業道づくり 改訂版	2,300円 (税込2,530円)	
急傾斜地やぜい弱地等での 森林作業道づくり	1,600円 (税込1,760円)	
路網を活かした森林作業システム	2,900円 (税込3,190円)	
※1および※3の補完DVD ワイヤロープ加工のテクニック・エンドレスタイラー方式の架線作業	2,100円 (税込2,310円)	
※2の補完DVD タワーヤーダによる架線集材の基本	2,100円 (税込2,310円)	

《お届け先》

会社名	
部署名(任意)	
ご担当者氏名	
〒	
住所	
電話	
FAXまたはメール	
送料について ※	<input type="checkbox"/> 着払 <input type="checkbox"/> 元払 ← お選びください。ご指定のない場合は着払いでお送りいたします。

※ 「着払」を選択された場合は、送料は配送業者に現金でお支払いください。
「元払」を選択された場合は、送料は商品代金と合わせて振込にてお支払いください。
※ 商品代金は後払いです。到着後1ヶ月以内に銀行振込にてお支払いください。

《備考欄(ご意見、ご要望等)》

--

■図書販売部門■ お申込み・お問合せはこちらへ
〒102-0085 東京都千代田区六番町7 日林協会館2階
一般社団法人 フォレスト・サーベイ 森林技能者育成事務局
TEL:03-6737-1297 FAX:03-6737-1298
e-mail:romou@f-survey.jp HP:http://www.f-survey.jp/

担当: 山口・渡邊

■請求部門■
〒358-0022 埼玉県入間市扇町屋
1-4-17-305
一般社団法人 フォレスト・サーベイ
TEL:04-2936-9110

(2023.03)